

軽量で持ち運びが便利な、明るく見やすい 紙スクリーンを開発、製品化

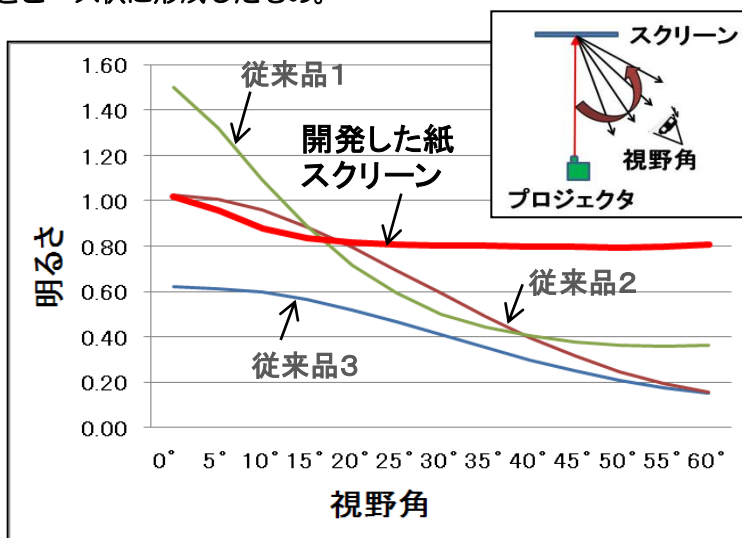
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）と高桑美術印刷株式会社（東京都新宿区）は、共同でソフトビーズ加工（高桑美術印刷の特許）^{注1}を施した軽量で携帯可能なモバイルプロジェクター用の紙スクリーン（15型）を開発しました。製品化に向け、どの方向から見ても均一な明るさと見やすさを追求しました。

この製品は、株式会社シスパックを発売元として株式会社サンワサプライおよびシーエフ・カンパニー株式会社から販売されています。

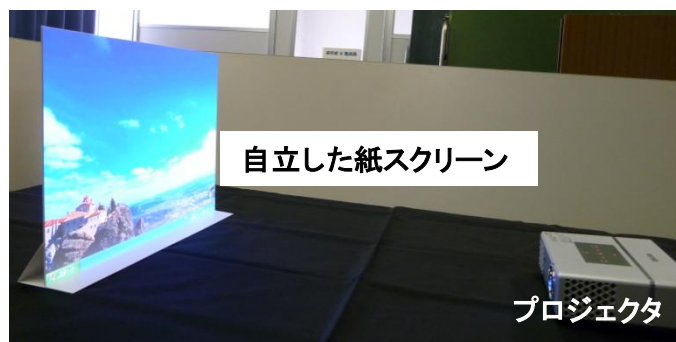
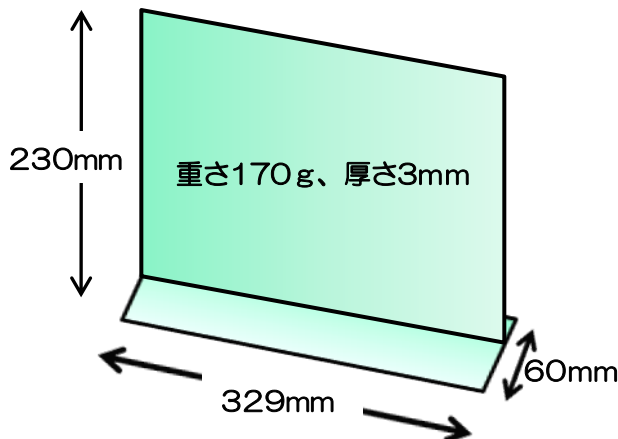
（注1）光を強く反射させる目的で、微細な凹凸をビーズ状に形成したものの。

【特徴】

- 軽くて薄く、持ち運びに便利、自立用台は裏面の台座を広げ固定。
- 明るく広い視野角
どの方向からでも明るく見やすい。
右図は従来品との比較。
- 手脂、指紋、汚れがつきにくい
全面がソフトビーズ加工のため汚れにくい。汚れても水拭きできる。



従来品と紙スクリーンの明るさの比較



使用中の紙スクリーンとプロジェクタ

■お問い合わせ先 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
経営企画部 経営情報室 小山 元子 TEL 03-3909-2431 FAX 03-3909-2590
開発第一部 光音グループ 山本 哲雄 TEL 03-3909-2487 FAX 03-3909-2590